

東京大学運営方針委員の略歴及び選考理由

氏名：野田 由美子（のだ ゆみこ）

現職：ヴェオリア・ジャパン合同会社代表取締役会長

略歴：1982 年 3 月 東京大学文学部 卒業

1982 年 4 月 バンク・オブ・アメリカ東京支店 調査部アナリスト

1990 年 5 月 ハーバード大学ビジネススクール 卒業

1990 年 7 月 日本長期信用銀行本店 プロジェクトファイナンス部調査役

1991 年 3 月 日本長期信用銀行ニューヨーク支店 Vice President (企業金融担当)

1996 年 3 月 日本長期信用銀行ロンドン支店 次長

1999 年 1 月 プライスウォーターハウスクーパース(PwC)英国本社 ディレクター

2000 年 1 月 PwC フィナンシャル・アドバイザリー・サービス(日本) パートナー

2007 年 6 月 横浜市 副市長

2010 年 4 月 清華大学日本研究センター（北京） シニアフェロー

2011 年 1 月 PwC アドバイザリー パートナー 都市ソリューションセンター長

2017 年 10 月 ヴェオリア・ジャパン株式会社※ 代表取締役社長

※現 ヴェオリア・ジャパン合同会社

2019 年 8 月 大学院大学至善館 特任教授（～現在）

2020 年 6 月 ヴェオリア・ジャパン合同会社 代表取締役会長（～現在）

2021 年 6 月 出光興産株式会社 社外取締役（～2024 年 6 月）

株式会社ベネッセホールディングス 社外取締役（～2024 年 6 月）

2023 年 5 月 一般社団法人日本経済団体連合会 副会長（～現在）

2023 年 6 月 株式会社みずほフィナンシャルグループ 社外取締役（～現在）

2024 年 4 月 東京大学校友会 顧問（～現在）

2024 年 6 月 東日本旅客鉄道株式会社 社外取締役（～現在）

住友化学株式会社 社外取締役（～現在）

運営方針委員の在任年数：0 年

【選考理由】

野田氏は日本長期信用銀行において勤務した後、プライスウォーターハウスクーパース(PwC)英国本社のディレクター、PwC フィナンシャル・アドバイザリー・サービス(日本)のパートナー、横浜市副市長、清華大学日本研究センター（北京）のシニアフェロー、PwC アドバイザリーのパートナーなどを歴任した。その後ヴェオリア・ジャパン合同会社の代表取締役社長を経て、現在は同社の代表取締役会長のほか、みずほフィナンシャルグループ、東日本旅客鉄道株式会社、住友化学株式会社の社外取締役、日本経済団体連合会の副会長などを務めている。また、東京大学校友会の顧問として同組織の運営に関し助言を行っているほか、本学において未来社会協創推進本部アドバイザリーボード委員として助言を行っており、さらには北海道大学や一橋大学において経営協議会委員を務めた経験も有している。

以上のとおり、野田氏はその経歴から経営に関する専門的知見など高い識見を有するとともに本学卒業生を代表する活動を行っており、東京大学憲章をはじめとする本学の理念・目標を共有し、世界の公共性に奉仕する東京大学の使命を踏まえ、東京大学と社会のステークホルダーの双方向的な連携を推進し、建設的な対話を通じ、互いに共通する公共的な利益を追求できるよう尽力する意思を有することが認められることから、本学の運営方針委員に相応しいと判断した。

以上